



高円宮杯 2014ホッケー日本リーグ 【 男子 】 第 5 節 第 10 日

開催日時 12 月 14 日 (日) 会場 山梨学院ホッケースタジアム 天候 晴れ

【全試合結果】

第1試合 -----	福井クラブ	3	$\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 3 & - & 2 \end{pmatrix}$	2	小矢部RED OX
第2試合 -----	立命館ホリーズ	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	岐阜朝日クラブ
第3試合 -----	山梨学院大学 OCTOBER EAGLES	2	$\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 2 & - & 2 \end{pmatrix}$	3	東京農業大学

【各試合の結果・詳細】

第1試合

福井クラブ 3 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 3 & - & 2 \end{pmatrix}$ 2 小矢部RED OX

勝点 18
6 勝 0 分 4 敗

勝点 12
3 勝 3 分 4 敗

<得点>

福井クラ : 46分三谷, 57分宮崎, 60分

小矢部R : 44分太田, 63分高村

<戦評>

福井クラブ対小矢部RED OXの試合は、小矢部RED OXのセンターパスにより前半戦が開始される。開始早々2分小矢部RED OX#19坪内がリバースシュートを打ち、攻めるが枠を外す。対する福井クラブも正確なパスを繋ぎ4分#21松山がPCを取得するが決めきれない。その後も福井クラブは立て続けにシュートを打ち攻めるが、小矢部RED OX#1浅地の好セーブにより決めきれず0-0のまま前半戦を終える。後半戦が始まり先制点を奪いたい両者は一歩も譲らない。試合が動いたのは後半44分、小矢部RED OX#4太田がヒットシュートを決め先制点を挙げる。しかし、その直後45分福井クラブ#10三谷がヒットシュートを決め、1-1と振り出しに戻す。追加点が欲しい両者は一進一退の攻防が続く。福井クラブは粘りのある攻めで後半57分#29宮崎がドリブル突破からヒットシュートで枠をとらえ、2-1とし60分にもシュートを決め3-1とリードする。63分小矢部RED OX#17岡村がタッチシュートを決め、3-2と点差を縮める。そのまま試合は終了し、前半0-0、後半3-2合計3-2で福井クラブが勝利する。

テクニカルオフィサー	櫻本一幸	アンパイア	高橋英行
ジャッジ	土橋恵美子, 三澤美香		元宗宏寿

第2試合

立命館ホリーズ 0 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$ 0 岐阜朝日クラブ

勝点 14
3 勝 5 分 2 敗

勝点 9
2 勝 3 分 5 敗

<得点>

立命館大 :

岐阜朝日 :

<戦評>

立命館大学ホリーズ対岐阜朝日クラブの試合は、立命のセンターパスにより開始される。開始早々立命はPCを取得するも決めることが出来ない。対する朝日も#2百成を中心とした堅い守備からPCを獲得するもシュートまで至らない。その後両者一進一退の攻防が続く中、34分立命がPCを得るが先制点を奪うことが出来ず、両者一歩も引く事なく前半を0-0で折り返す。後半が開始され、互いに激しい攻防が続く。17分立命#17三浦がシュートを打つもキーパーに阻まれる。その後も立命が優位に進める。朝日はチャンスを作ることが出来ず、前半0-0、後半0-0合計0-0で試合は終了した。

テクニカルオフィサー	櫻本一幸	アンパイア	戸塚洋介
ジャッジ	和田千恵子, 齊藤周羽		渡邊道彦

第3試合

山梨学院大学 OCTOBER EAGLES 2 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 2 & -2 \end{pmatrix}$ 3 東京農業大学

勝点 10
3 勝 1 分 6 敗

勝点 7
2 勝 1 分 7 敗

<得点>

山梨学院 : 53分鶴岡, 58分小沢

東京農大 : 21分松村、39分岩崎, 51分青山

<戦評>

山梨学院OCTOBER EAGLES対東京農業大学の試合は、東農のセンターパスにより開始される。立ち上がりから、両者一步も引かない攻防が続く。点が動いたのは、20分、東農はPCを獲得し、#9松村がプッシュシュートを決め先制点とする。一方、点の欲しい山学は、22分PCを得るも得点には至らないまま、前半戦を折り返す。後半開始早々、東農は、山学陣地に果敢に攻め込み#7岩崎がタッチで決め2点目とする。続く15分、東農#13青山がプッシュで押し込み3点目とする。17分山学は華麗なパス回しで相手ゴールまで繋ぎ、#27鶴岡がプッシュで決め1点を返す。その後、山学#17小澤がシュートを決め2-3とする。そのまま試合は終了し、前半0-1、後半2-2、計2-3で東農の勝ちとする。

テクニカルオフィサー	清水恭子	アンパイア	押田幸二
ジャッジ	土橋恵美子, 齊藤周羽		野澤達



高円宮杯 2014ホッケー日本リーグ 【 男子 】 第 5 節 第 10 日

開催日時 12 月 14 日 (日) 会場 飯能市阿須ホッケー場 天候 曇り

【全試合結果】

第1試合 10:00	天理大学ベアーズ	8	$\begin{pmatrix} 4 & - & 1 \\ 4 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	Selrio 島根
第2試合 11:40	名古屋フラーテルホッケーチーム	5	$\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 4 & - & 2 \end{pmatrix}$	2	診療印刷
第3試合 13:20	ALDER 飯能	4	$\begin{pmatrix} 3 & - & 1 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$	2	法政大学

【各試合の結果・詳細】

第1試合

天理大学ベアーズ 8 $\begin{pmatrix} 4 & -1 \\ 4 & 0 \end{pmatrix}$ 1 Selrio 島根

勝点 14

4 勝 2 分 4 敗

＜得点＞

天理大学：5分山城、22分石川、26分膳棚、30分和久利、39分橋本、40分膳棚、48分山城、69分松村

セル島根 : 34分若槻

<戦評>

セル島根のセンターパスにより、試合が開始される。5分、天理大学が左サイドから攻め込み、#13山城に合わせ先制点を挙げる。22分、天理大学は素早いカウンターから#15石川に繋がりキーパーを交わして2点目を挙げる。続いて、26分。天理大学のPCは#8膳棚のフリックが決まり、3点目とする。反撃にしたいセル島根はPCのチャンスを活かすことができない。30分PCのカウンターを天理大学が、左サイドから攻め、#21和久利が4点目を挙げる。34分、1点を返したいセル島根は、素早いサイドチェンジで#6若槻に繋がり待望の1点目を挙げ、4-1で前半が終了する。

39分天理大学は、細かいパスで#12橋本に合わせ5点目。続く40分、天理大学はPCから#8膳棚のフリックシュートで6点目を挙げる。その後も、天理大学の攻撃は続き48分武田のシュートのリバウンドを、#山城が押し込み7点目。セル島根も負けじと猛攻を仕掛けるが、点に繋ぐことができない。69分天理大学のPCは、#4松村が決め8点目を挙げる。そのまま試合は終了し、前半4-1、後半4-0、計8-0で天理大学が勝利する。

テクニカルオフィサー	浅野 久雄	アンパイア	木下 英貴
ジャッジ	鈴崎 蒼 初手 安也美		児玉 茂樹

第2試合

名古屋フラーテルホッケーチーム 5 $\begin{pmatrix} 1 & -0 \\ 4 & -2 \end{pmatrix}$ 2 診療印刷

勝点 14

4 勝 2 分 4 敗

<得点>

名古屋F : 19分山部、38分橘、39分吉原、68分中山、69分橘

診療印刷 42分横田、47分佐藤

<戦評>

名古屋Fのセンターパスにより、前半戦が開始される。19分名古屋FはPCのチャンスを獲得。パスを繋ぎ#10山部が決め先制点を挙げる。一進一退の攻防が続く中、追いつきたい診療印刷は34分にチャンスを迎えるが、得点に繋ぐことができず、そのまま前半は名古屋Fが1点リードし終了する。両者譲らない攻防が続く中、名古屋Fは38分#17橘が右サイドからのセンタリングをタッチで決め、追加点を得る。続く39分名古屋Fは敵陣をパスで交わし、最後は#12吉原が確実に3点目を決める。一点を返したい診療印刷は、42分PCのリバウンドを#12横田が押し込み待望の1点目を挙げる。反撃に出た診療印刷は、47分左サイドからのセンタリングを#16佐藤が決め追加点を得る。診療印刷の反撃が続くものの、チャンスを得たのは名古屋F68分#1中山がPCから4点目を挙げ、診療印刷を突き放す。続けて69分、名古屋Fは左サイドから攻め込み、最後は#17橘に合わせ5点目を得る。ここで試合は終了し、前半1-0、後半4-2、計5-2で名古屋Fが勝利する。

テクニカルオフィサー	馬場 治男	アンパイア	西澤 英一郎
ジャッジ	鈴崎 蒼 河村 美波		成田 健一

第3試合

ALDER 飯能 4 $\begin{pmatrix} 3 & - & 1 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$ 2 法政大学

勝点 14
4 勝 2 分 4 敗

勝点 2
0 勝 2 分 8 敗

<得点>

AL飯能 : 2分福島、3分北里、22分福島、51分竹下

法政大学 : 22分吉村、50分吉村

<戦評>

法政大学のセンターパスにより試合が開始される。2分AL飯能は#9福島が、サークル内のこぼれ球を押し込み先制点を挙げる。続いて3分AL飯能は#11北里が左サイドから巧みなドリブルで敵陣を交わし、追加点を得る。一進一退の攻防が続く中、22分AL飯能は#7竹下がドリブルで攻め込むと、最後は#9福島に合わせ3点目を挙げ、法政大学を突き放す。反撃に出たい法政大学は、24分PCのチャンスを得ると#3吉村がヒットシュートで決め、前半を3-1で折り返す。

後半両者譲らない攻防が続く中、試合が動いたのは50分。法政大学がPCを獲得し、#3吉村がスローシュートで確実に決め、2点目を挙げる。点差を広げたいAL飯能は、50分#15大野が#7竹下にパスを繋ぐと、豪快なシュートを放ち4-2と法政大学を突き放す。そのまま試合終了となり、前半3-1、後半1-1、計4-1でAL飯能が勝利する。

テクニカルオフィサー	浅野 久雄	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	河村 美波 初手安也美		穴井 猛史